

# THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. 607 May 2009

大原社会問題研究所雑誌

607 2009.5

**Special Issue: 21th International Labour Symposium**  
**Skills for improved productivity, employment growth and development**  
 On International Labour Conference 97<sup>th</sup> Session, 2008

.....HASEGAWA Shinichi  
 Special Talk: Skills for improved productivity, employment growth and development.....Ray Grannall  
 On the conclusion of the item V.....HAYASHI Masahiko  
 From the Position of the Government.....MATSUBARA Nobuo  
 From the Position of Workers.....IKOTA Ryuichi  
 From the Position of Employers.....HIRATA Mitsuru  
 ILO Report and the Problem of Young Workers in Japan.....KOSUGI Reiko

**Article**  
 A Consideration about the Change of the "Factory Gymnastics" as Occupational Health Policy.....NOYORI Tomoko

**Book Reviews**  
 TOONO Haruhi, KANEKO Fumio, *TOYOTA in the Philipines*  
 .....YOSHIDA Makoto  
 NIMURA Kazuo, *Labor is Sacred, Union is Mighty: Fusataro Takano and His Times*.....KOMATSU Ryuji

**Bibliography of Publication on Labour and Social Issues**  
 ..... Ohara Institute for Social Research

六〇七号  
【第21回国際労働問題シンポジウム】ディーセントワーク創出のための技能開発

## 【第21回国際労働問題シンポジウム】

### ディーセントワーク創出のための技能開発 ——生産性向上, 雇用促進, 発展をめざして

2008年のILO総会について 長谷川真一 3  
 講演:ディーセントワーク創出のための技術開発 レイ・グラナル 6  
翻訳: ILO 駐日事務所

第5議題の結論文書について 林 雅彦 12  
 政府の立場から 松原伸夫 15  
 労働者の立場から 伊古田隆一 21  
 使用者の立場から 平田 充 25  
 ILOレポートと日本の若年労働問題 小杉礼子 28  
 質疑応答 39  
 参考資料 生産性の向上, 雇用の拡大と発展に向けた技能に関する結論 48

■論文  
 労働衛生政策としての  
 「工場体育」の変容に関する一考察 野依智子 62

■書評と紹介  
 遠野はるひ・金子文夫著『トヨタ・イン・フィリピン』 吉田 誠 75  
 二村一夫著『労働は神聖なり, 結合は勢力なり』 小松隆二 79

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所 84  
 所 報 2009年1月

## OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan  
web site : <http://oisr.org>  
e-mail : [oharains@s-adm.hosei.ac.jp](mailto:oharains@s-adm.hosei.ac.jp)

編集(兼)発行人  
法政大学大原社会問題研究所  
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042 (783) 2305~7

定価1,000円(本体952円)  
年間購読 12,000円(税込)

二〇〇九年五月

## 発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7  
法政大学一口坂別館内 TEL 03 (5214) 5540  
郵便振替口座 00160-6-95814

●戦後の人権、平和、民主主義はどのように形成されてきたのか

# 日本労働運動資料集成

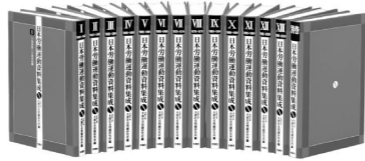
全13巻+別巻 (索引・統計資料)

全巻揃い定価 411,600円 (本体 392,000円 + 税)

戦後60年にわたる日本労働運動の歴史!!

大原社会問題研究所が所蔵する膨大かつ貴重な

史・資料を体系的に集大成。



法政大学大原社会問題研究所 編

旬報社 〒112-0015 東京都文京区目白台2-14-13 E-Mail  
TEL. 03-3943-9911 FAX.03-3943-8396 info@junposha.co.jp

【協定会史料】 法政大学大原社会問題研究所 監修  
協定会研究会(梅田俊英・高橋彦博・横関至) 編  
■わが国労働安全運動の源流と展開過程が明らかに

『産業福利』復刻版(全三回配本)  
産業福利協会が一九二六年に創刊し、以後発行主体を変えながらも九十年間にわたり刊行された月刊誌を完全復刻。草創期の安全衛生運動の実態を継続的に把握でき、現代の労働問題への貴重な示唆を与えうる基礎史料。第三回配本では、第一巻全二号を補遺として収録。

【第一回配本】一九二七年～一九三三年  
A4判上製 全7巻+別巻 総2,710頁 揃294,000円

【第二回配本】一九三四年～一九三八年  
A4判上製 全8巻 総2,876頁 揃294,000円

【第三回配本】一九三九年～一九四四年/補遺  
A4判上製 全8巻 総2,524頁 揃294,000円

■大原社研が保管する膨大な協定会基幹史料を公開  
日本社会労働運動資料集成I・II(マイクロフィルム版)  
I(一九二〇～三〇年代)全114リール 揃2,730,000円  
II(一九三〇～四〇年代)全62リール 揃1,575,000円

■歴史的価値の高い精密な生活実態調査の記録  
都市・農村生活調査資料集成I・II  
I( A5判上製 全12巻 総4,760頁 揃2,622,500円  
II( A5判上製 全12巻 総6,080頁 揃2,622,500円

■社会労働運動史の定説を覆す、再評価の試み  
協定会の研究 法政大学大原社会問題研究所 編  
梅田俊英・高橋彦博・横関至 著  
A5判上製 388頁 5,460円

■両機関の営みに共通する地下水脈を探る  
戦間期日本の社会研究センター  
大原社研と協定会  
高橋彦博 著  
A5判上製 364頁 6,090円

柏書房 〒113-0021 東京都文京区本駒込 1-13-14 TEL.03-3947-8251 FAX.03-3947-8255  
http://www.kashiwashobo.co.jp <価格税込>

# 日本労働研究雑誌

No. 586 2009年5月号 定価 895円 年間購読 10,740円

特集：雇用区分の多様化と転換  
提言 雇用区分の多様化と均等処遇 石田 眞  
論文 内部労働市場における雇用区分の多様化と転換の合理性 平野光俊  
——人材ポートフォリオ・システムからの考察  
企業内労働市場の分化とその規定要因 西村孝史  
守島基博  
玄田有史

正社員になった非正社員—内部化と転職の先に  
紹介 正社員登用事例にみる雇用の多元化と転換の現状 渡辺木綿子

論文 若年者にとっての雇用区分の多様化と転換—その問題点と課題 白井利明  
主婦の再就職と働き方の選択—結婚・育児等によるリタイアと職業復帰 奥津真里

書評論文 経済発展の実証と理論—斎藤修著「比較経済発展論—歴史的アプローチ」 神林 龍  
書評 中北浩爾著『日本労働政治の国際関係史1945—1964—社会民主主義という選択肢』 久米郁男  
塚崎裕子著『外国人専門職・技術職の雇用問題—職業キャリアの観点から』 上林千恵子

論文Today 「仕事上の裁量は、仕事と仕事以外の境界をあいまいにするか?」 高見具広  
——仕事と家庭生活との両立を阻害する新たな可能性」

74-84頁 「告白」通り 奥西好夫

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23  
☎ 03-5903-6255

Digest of Science of Labour

# 労働の科学 6

2009. June  
第64巻第6号

定価1,100円・年間予約約12,000円  
送料84円

●特集/がんばるな! 医療従事者  
◆医師の働き方をかえる 酒井一博 ◆医師の働き方と慢性疲労 出河雅彦 ◆医師・看護師過労死の現状と労働法規 松丸 正 ◆小児科医が働きやすい労働環境とは 千葉智子

◆巻頭言<俯瞰(ふかん)>  
労働環境と医療の安全 …………… 嶋森好子

◆第3回医療の質・安全学会報告 …… 古田康之

◆日本医師会による勤務医の健康支援  
プロジェクトがスタート…………… 吉川 徹

◆過重労働対策と就業制限に思うこと  
…………… 石川浩二



(財)労働科学研究所出版部 (労研出版)

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-8-14 電話 044 (977) 2121(代) 00100-8-131861